

## 地域の防災力を高める

国は、今年5月に、南海トラフ巨大地震について最終報告書を発表し、超広域にわたり強い揺れと巨大な津波が発生する、予知困難な地震であるとして、備えの重要性を指摘しました。また、愛知県の発表でも、死者数、建物の全壊棟数など深刻な被害想定が浮き彫りとなりました。これを受け、本市

も右のページに掲載した市独自の連携強化を進めています。これまでも公共施設の耐震化など様々な防災対策に取り組んでいます。市民の皆さんが防災・減災に対する意識をもっていたことが重要です。住宅の耐震化、家具の固定など出来ることから取り組んでください。市でも住宅の耐震診断・改修などの補助や高齢世帯などを対象とした家具転倒防止金具の取り付けを行っています。また、甚大な被害で救助活動が遅れることを踏まえ、家庭には1週間以上の水や食料の備蓄が必要とされています。被害を最小化するには自助・共助力の向上が不可欠です。9月1日(日)には、地域総合防災訓練を実施します。多くのかたにご参加いただき、全市一丸となって地域全体の災害対応力を高めながら、災害に強いまちづくりを進めていきましょう。

市長室より

Next!  
岡崎  
次の新しい おかざき

岡崎市長  
内田 康宏

